

# 自然との語らい

## ～ ヴァイオリンと箏で奏でる “日本の詩情” ～

日 時： 5月3日(祝・火) 13:30～14:30

会 場： 東京富士美術館



出 演： 宮下 要 (ヴァイオリン) ... 元読響 首席 Vn 奏者、東京ユニフィルコンサートマスター

大畠 博子 (箏) ... 生田流宮城会 大師範

大畠 菜穂子 (箏、十七絃箏) ... 生田流宮城会 師範

出 演： “円熟のヴァイオリン奏者” と “世界的音楽家と共演を重ねる 箏奏者” が奏でる  
「自然との語らい～日本の詩情～」

曲 目： 宮城道雄 / 春の海、宮田耕八朗 / 海の青さに、キビタキの森、星の小夜曲、草笛の頃 他



### ヴァイオリン 宮下 要 (みやした かなめ)

NHK名古屋放送管弦楽団、東京フィルハーモニー管弦楽団の副コンサートマスターを経て、読売日本交響楽団創立と同時に入団。

第1ヴァイオリン奏者として在籍10年の後、群馬交響楽団コンサートマスターとして3年間活躍。その後、読売日本交響楽団に復帰。第2ヴァイオリントップ奏者を6年間務めた後、第1ヴァイオリン奏者として演奏に従事。

現在は、東京ユニバーサルフィルハーモニーのコンサートマスターとして活躍中。自ら創設した「新宿ミュージックアカデミー」で後進の指導にもあたっている。

リサイタルは8回開催。



### 箏 大畠 博子 (おおはた ひろこ)

八歳より箏を習い始める。白井歌千代、隅崎依久雄、小橋幹子、宮田耕八朗に師事。NHKオーディションに合格。友人三人と「いずみの会」を結成、2002年までに10回のジョイントリサイタルを成功させる。「宮田耕八朗リサイタル」や「宮下要ヴァイオリンリサイタル」での共演をはじめ、全国各地でコンサート主演・助演で活躍中。海外公演(ヨーロッパ、中近東)でも好評を得る。

2004年5月にはウィーンフィルメンバーによる「ウィーン・ゾリステン(Vn, Cl, Vc)」と共演。CD録音では大畠菜穂子と共に「彩」を製作発売の他、多くの録音に携わる。

2005年3月には、和・洋楽器によるコラボレーションCD「～ウィーン・ゾリステン・トリオとその仲間たち～」をリリース。各方面より注目を集める。

現在 都立南多摩高校・都立砂川高校、箏曲指導も務める。生田流宮城会大師範。



### 箏、十七絃箏 大畠 菜穂子 (おおはた なほこ)

幼少の頃より母に箏の手ほどきを受ける。日本音楽集団に入団。NHK邦楽オーディションに合格。アメリカ・オーストラリア・ベルギー・中国・韓国・中近東などの海外公演に参加(日本音楽集団)。「オーケストラ・アジア」メンバーとして、国内及び海外でも演奏を行う。

シャンソンのジョルジュムスタキ氏、シンセサイザーのヤニー氏、世界3大テナーのホセ・カレラス氏、ウィーン・ゾリステン等、世界的音楽家と多数共演し好評を得る。

2000年より小椋佳コンサートツアーに参加。04年11月シンガポール・チャイニーズオケ定演にゲスト出演。NHK大河ドラマ「元祿繚乱」では箏の指導を担当。

2005年3月にはウィーンフィル「ウィーン・ゾリステン」との共演CDをリリース。生田流宮城会師範。